

運用報告書（全体版）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
設定日	2009年9月17日
信託期間	2009年9月17日～2024年9月10日（約15年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として、中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国（中国、香港）企業の株式（A株を含む）へ実質的に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	大和住銀 中国株式ファンド ・中国A株マザーファンドおよび大和住銀 中国株マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 中国A株マザーファンド ・主に中国A株を投資対象とする投資信託証券であるクレディ・スイス(ルクス) チャイナ・RMB・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPYへ投資します。 大和住銀 中国株マザーファンド ・主として、中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国（中国、香港）企業の株式（除くA株）へ投資します。
投資制限	大和住銀 中国株式ファンド ・株式への直接投資は行いません。 ・投資信託証券（マザーファンドに限る）への投資割合には制限を設けません。マザーファンドを通じて投資する投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 中国A株マザーファンド ・株式への直接投資は行いません。 ・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 大和住銀 中国株マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年9月10日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

第10期

決算日 2019年9月10日

大和住銀 中国株式ファンド

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「大和住銀 中国株式ファンド」は、去る2019年9月10日に第10期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

（旧：大和住銀投信投資顧問）
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)			株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	円	税込 分配金	期中 騰落率				
第6期 (2015年9月10日)	12,191	1,300	20.3	66.6	—	28.9	6,020
第7期 (2016年9月12日)	10,183	800	△ 9.9	63.3	—	32.9	3,849
第8期 (2017年9月11日)	11,324	1,200	23.0	57.6	—	36.5	3,657
第9期 (2018年9月10日)	10,282	0	△ 9.2	70.7	—	26.3	3,705
第10期 (2019年9月10日)	10,576	50	3.3	68.4	—	29.5	3,843

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託証券 組入比率
	円	騰落率			
(期首) 2018年9月10日	10,282	—	70.7	—	26.3
9月末	10,873	5.7	71.0	—	26.1
10月末	9,469	△ 7.9	70.6	—	27.1
11月末	10,057	△ 2.2	70.4	—	27.9
12月末	9,269	△ 9.9	69.1	—	29.7
2019年1月末	10,041	△ 2.3	68.2	—	30.6
2月末	10,892	5.9	65.6	—	30.7
3月末	10,955	6.5	67.5	—	28.0
4月末	11,489	11.7	68.6	—	28.0
5月末	10,136	△ 1.4	66.7	—	27.9
6月末	10,685	3.9	69.0	—	27.9
7月末	10,856	5.6	70.0	—	29.1
8月末	10,104	△ 1.7	68.2	—	29.5
(期末) 2019年9月10日	10,626	3.3	68.4	—	29.5

*騰落率は期首比です。

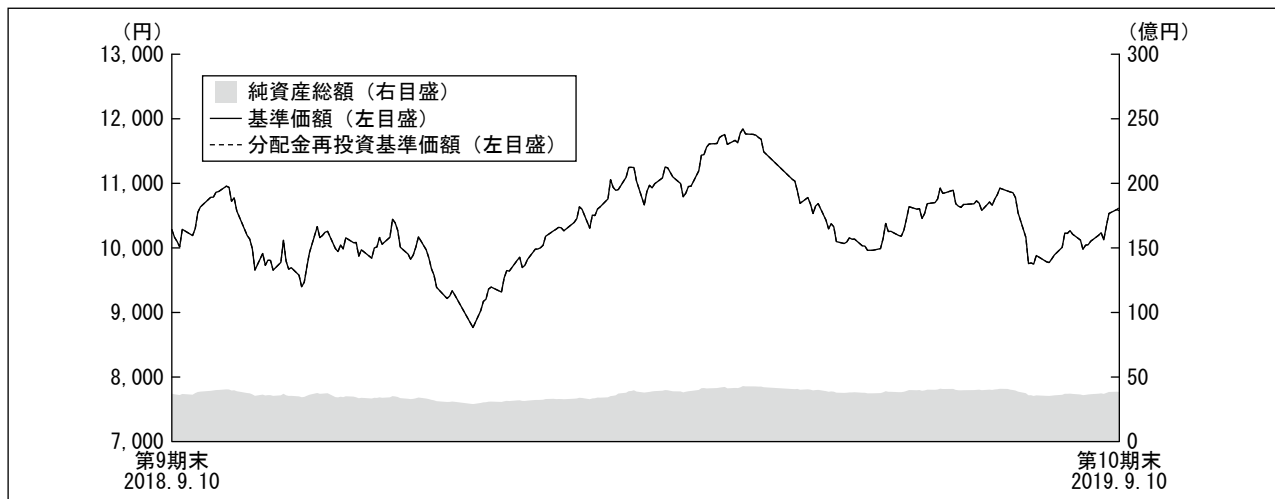
*期末基準価額は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第10期首：10,282円

第10期末：10,576円（既払分配金 50円）

騰落率：+3.3%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、中国A株マザーファンドおよび大和住銀 中国株マザーファンドへの投資を通じて、主として、中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国（中国、香港）企業の株式（A株を含む）へ実質的に投資しました。

（上昇要因）

米中貿易摩擦の緩和、中国政府による内需の支援策、FRB（米連邦準備制度理事会）のハト派寄りの姿勢などが好感されたことが要因となりました。また、グローバル株価指数へのA株組み入れの引き上げも下支えとなりました。

（下落要因）

米国の対中関税引き上げにより、米中貿易問題の緊張が高まったことが要因となりました。また、人民元安による資本流出懸念の台頭も要因となりました。

【投資環境】

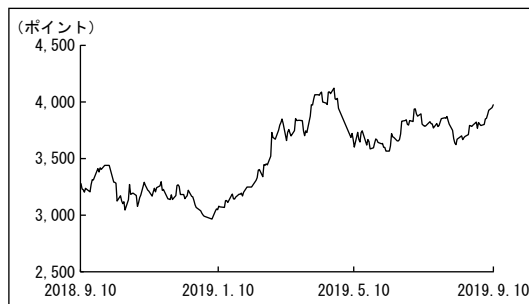
■中国A株市場

2018年当初は、行き過ぎの感があった中国での金融デレバレッジ（過剰債務の削減）や米中貿易紛争が重石となり、中国A株市場は軟調に推移しました。しかし、その後は力強く反発しました。預金準備率の引き下げ、国内消費支援のための約2兆人民元にも及ぶ減税や費用の削減など、中国政府による財政および金融面からの刺激策実施の継続と、成長促進のための改善策が相まって、経済成長の安定化に貢献しました。経済環境は厳しいものの、消費の向上は依然として中国国内経済の活性化の地盤となる、構造的成長を牽引する重要な要素となっています。テクノロジーの面では、中国政府は2019年6月に5G（第5世代移動通信システム）の商用ライセンス認可を交付し、次世代の移動体通信ネットワークに向けて公式にスタートを切りました。設備装置メーカーなどの関連銘柄も、当期終盤にかけて、力強いモメンタム（上昇の勢いがあること）を享受しました。

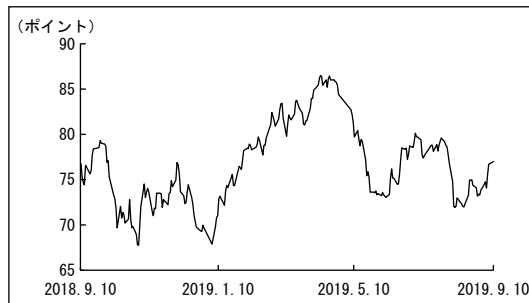
■中国（中国、香港）株式市場

当期、米中貿易摩擦の緩和、中国政府による内需の支援策、FRBのハト派寄りの姿勢などへの期待により、中国株は上昇しました。グローバル株価指数へのA株組み入れの引き上げも下支えとなりました。しかし、2019年5月には、米中通商問題やマクロ経済への懸念が再燃して上昇基調が崩れました。7月下旬に上海で行われた閣僚級の米中通商協議は不調に終わり、8月には米国による新たな対中追加関税の賦課が発表され、中国は為替操作国と認定されました。1米ドルは7人民元を突破しました。貿易摩擦の高まり、中国経済への下方圧力のなか、緩和政策が継続すると見ています。

上海／シンセンCSI 300指数の推移



MSCIチャイナ指数の推移



【ポートフォリオ】

■大和住銀 中国株式ファンド

当期の運用につきましては、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、中国（中国、香港）企業の株式（A株を含む）へ実質的に投資しました。

中国A株マザーファンドと大和住銀 中国株マザーファンドの組入比率について、基本方針からの乖離を調整するためのリバランスを数回にわたり実施しました。

■中国A株マザーファンド

当期の騰落率は、+18.4%となりました。

中国A株マザーファンドでは、クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・RMB・エクイティ・ファンド・シェアクラスEB JPYを高位で組み入れました。

クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・RMB・エクイティ・ファンド・シェアクラスEB JPYでは、ボトムアップの銘柄選択プロセスを採用しており、投下資本に対する持続可能なリターンを得られ、妥当なバリュエーション（投資価値評価）で利益モメンタムが好調な優良企業に注目しました。

■大和住銀 中国株マザーファンド

当期の騰落率は、+0.1%となりました。

当期、保有銘柄数を減らして、特にコミュニケーション・サービス、情報技術の有望銘柄のウェイトを高めました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、1万口当り50円（税込み）とさせていただきます。
 なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第10期	
	2018年9月11日 ～2019年9月10日	
当期分配金 (円)	50	
(対基準価額比率) (%)	0.47	
当期の収益 (円)	50	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	3,545	

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■大和住銀 中国株式ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国（中国、香港）企業の株式（A株を含む）へ実質的に投資することで、信託財産の成長を目指します。

各マザーファンドへの投資比率は、原則として概ね中国A株マザーファンド：30%程度、大和住銀 中国株マザーファンド：70%程度を基本とします。

■中国A株マザーファンド

米中間における貿易交渉は、今後数ヶ月は継続するものと見られます。一方、ライフスタイルやデモグラフィック（年齢構成などの人口統計学上の属性）の変遷、都市化の拡大、テクノロジーのもたらす変革、そして質および持続可能性への重点課題のシフトなどが構造的成長を促すと見込まれます。これに伴い、中国の経済成長は国内セクターからの追い風を受け続けると見られます。また、今後も中国における国内を中心とした消費主導型の経済に向けた改革は続いていくものと考えています。なお、中国A株市場における企業の多くは、その収入や利益の大半を中国国内市場から得ていることから、米中貿易摩擦の影響は比較的小さいものになると見込んでいます。

2018年8月以降、複数回行われてきた中国A株のMSCI新興国株式指数への組み入れによって、徐々に海外からの資金流入が増えています。当初約5%だった組入比率は、2019年11月末までには約20%まで上昇すると見られます。数年間にわたる組み入れによって、グローバル投資家の主要投資対象としての中国A株の重要性は引き続き高まると見えています。世界のGDP（国内総生産）に占める中国の割合を正確に反映するためにも、さらなる組入比率の上昇が期待されます。

当ファンドでは、再現性の高い規律ある運用手法を採用しており、投下資本に対する持続可能なリターン

大和住銀 中国株式ファンド

を得られ、妥当なバリュエーションで利益モメンタムが好調な優良企業に注目しています。長期保有の軸を、消費、保険、ヘルスケアおよびインフラ関連のセクターに置く方針も維持しています。今後も市場の調整の機会を捉え、構造的に成長するセクターにおける、優良かつ持続可能な中国企業をさらに積み増す予定です。

■大和住銀 中国株マザーファンド

金融緩和政策が相場の下支えとなり得るものの、短期的には米中貿易摩擦は市場心理を悪化させる可能性があります。米中貿易摩擦や景気減速懸念が増していくなか、当局は地方政府の特別債の発行と調達資金の使用の拡大を指示しました。また、9月6日には中国人民銀行（中央銀行）は、預金準備率を0.5%引き下げると発表しました。このような政策は、景気の急激な失速を抑えたと見えています。貿易摩擦の長期化が見込まれるものの、中国経済がニューノーマル（新常态）へ緩やかに移行するなか、消費、産業の質向上など長期の右肩上がりのトレンドは継続していると考えます。中国株への前向きな見方を継続し、香港よりも中国を 선호します。

他方、景気や通商の不透明感は依然として残存しており、バランスのとれた業種配分、規律ある銘柄選択を維持していきます。ボトム・アップの銘柄選択を通じて、強い競争力、優れた実績を有するクオリティ株への投資に引き続き注力する方針です。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年9月11日～2019年9月10日		
	金額	比率	
信託報酬	174円	1.674%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,402円です。
（投信会社）	（73）	（0.702）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（95）	（0.918）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（6）	（0.054）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	8	0.078	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（8）	（0.078）	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	4	0.035	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（4）	（0.035）	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	10	0.096	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（9）	（0.082）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（1）	（0.013）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	（0）	（0.001）	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	196	1.883	

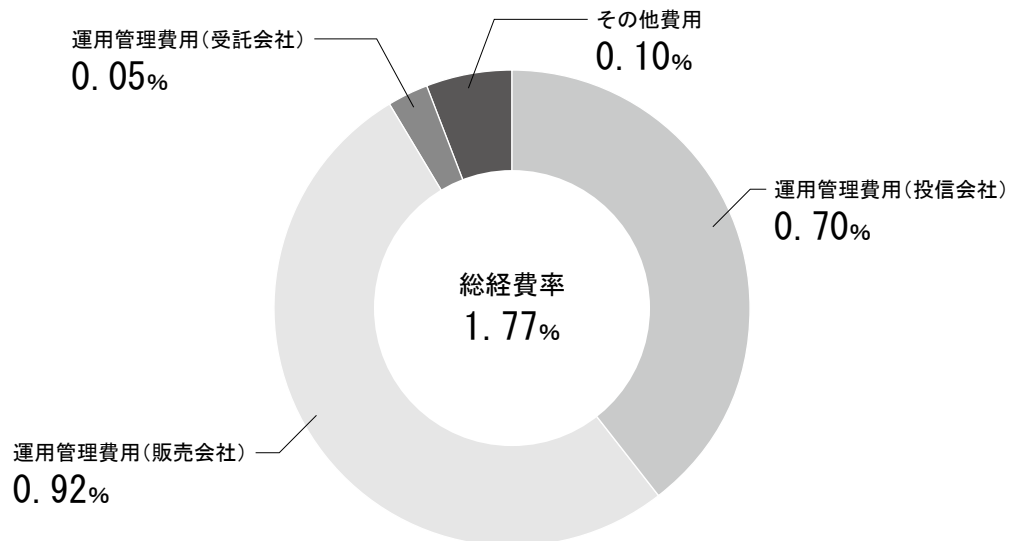
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.77%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2018年9月11日から2019年9月10日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
中国 A 株 マザーファンド	—	—	11,006	28,697
大和住銀 中国株マザーファンド	1,217,074	1,931,193	1,203,151	1,851,946

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2018年9月11日から2019年9月10日まで)

項 目	当 期
	大和住銀 中国株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,433,817千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,542,597千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	0.56

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

利害関係人との取引状況等

(2018年9月11日から2019年9月10日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年9月10日現在

■親投資信託残高

項 目	期首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
中国 A 株 マザーファンド	442,641	431,634	1,147,113
大和住銀 中国株マザーファンド	1,803,503	1,817,425	2,769,756

* 中国A株マザーファンド全体の受益権口数は、431,634千口です。

* 大和住銀 中国株マザーファンド全体の受益権口数は、1,817,425千口です。

投資信託財産の構成

2019年9月10日現在

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
	千円 %
中国 A 株 マザーファンド	1,147,113 29.2
大和住銀 中国株マザーファンド	2,769,756 70.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,630 0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	3,925,499 100.0

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=107.45円、1 香港・ドル=13.71円

* 中国A株マザーファンド

当期末における外貨建資産 (210千円) の投資信託財産総額 (1,147,103千円) に対する比率 0.0%

* 大和住銀 中国株マザーファンド

当期末における外貨建資産 (2,652,927千円) の投資信託財産総額 (2,778,297千円) に対する比率 95.5%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年9月10日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,925,499,970円
中国A株マザーファンド(評価額)	1,147,113,011
大和住銀 中国株マザーファンド(評価額)	2,769,756,583
未 収 入 金	8,630,376
(B) 負 債	82,416,821
未 払 収 益 分 配 金	18,169,689
未 払 解 約 金	30,607,934
未 払 信 託 報 酬	33,160,484
そ の 他 未 払 費 用	478,714
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,843,083,149
元 本	3,633,937,938
次 期 繰 越 損 益 金	209,145,211
(D) 受 益 権 総 口 数	3,633,937,938口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,576円

*元本状況

期首元本額	3,603,645,655円
期中追加設定元本額	1,766,688,143円
期中一部解約元本額	1,736,395,860円

損益の状況

自2018年9月11日
至2019年9月10日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	91,630,479円
売 買 損 益	246,802,429
売 買 損 益	△ 155,171,950
(B) 信 託 報 酬 等	△ 62,336,521
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	29,293,958
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 279,416,205
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	477,437,147
(配 当 等 相 当 額)	(554,453,523)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 77,016,376)
(F) 計 算 (C+D+E)	227,314,900
(G) 収 益 分 配 金	△ 18,169,689
次 期 繰 越 損 益 金 (F+G)	209,145,211
追 加 信 託 差 損 益 金	477,437,147
(配 当 等 相 当 額)	(555,864,051)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 78,426,904)
分 配 準 備 積 立 金	732,727,155
繰 越 損 益 金	△1,001,019,091

- *有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。
- *信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。
- *追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。
- *当期中において、親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は8,627,494円です。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

(A) 配 当 等 収 益 (費用控除後)	21,139,690円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収 益 調 整 金	555,864,051
(D) 分 配 準 備 積 立 金	729,757,154
分 配 可 能 額 (A+B+C+D)	1,306,760,895
(1 万 口 当 り 分 配 可 能 額)	(3,595.99)
収 益 分 配 金	18,169,689
(1 万 口 当 り 収 益 分 配 金)	(50)

分配金のお知らせ

1 万口当り分配金 (税込み)	50円
-----------------	-----

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

大和住銀投信投資顧問株式会社は、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となりました。

投資対象とするマザーファンドの名称を「中国株マザーファンド」から「大和住銀 中国株マザーファンド」へ変更するため、所要の約款変更を行いました。（2018年12月11日付）

信託期間の延長に伴う約款変更を行いました。（2018年12月11日付）

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

投資信託財産の分散投資規制対応にかかる約款変更を行いました。（2019年6月11日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

中国A株マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年9月10日

(第10期：2018年9月11日～2019年9月10日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	主に中国A株を投資対象とするクレディ・スイス(ルクス) チャイナ・RMB・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPYへ投資します。また、中国A株を含む株価指数を対象指数とした上場投資信託の投資信託証券、および中国A株に実質的に投資を行う上場投資信託の投資信託証券を投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	クレディ・スイス(ルクス) チャイナ・RMB・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPYを主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への直接投資は行いません。・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

中国A株マザーファンド

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率		
	円	%	%	百万円
第6期 (2015年9月10日)	23,926	73.8	99.9	1,741
第7期 (2016年9月12日)	20,983	△12.3	99.9	1,269
第8期 (2017年9月11日)	26,856	28.0	99.9	1,336
第9期 (2018年9月10日)	22,438	△16.5	98.0	993
第10期 (2019年9月10日)	26,576	18.4	98.7	1,147

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	
	円	%	%
(期 首) 2018年9月10日	22,438	—	98.0
9月末	24,013	7.0	98.2
10月末	21,592	△ 3.8	98.0
11月末	21,824	△ 2.7	98.0
12月末	21,063	△ 6.1	97.9
2019年1月末	22,878	2.0	98.1
2月末	25,270	12.6	98.3
3月末	25,538	13.8	99.5
4月末	27,442	22.3	99.5
5月末	24,797	10.5	99.5
6月末	26,115	16.4	99.5
7月末	27,045	20.5	99.5
8月末	25,193	12.3	99.5
(期 末) 2019年9月10日	26,576	18.4	98.7

*騰落率は期首比です。

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：22,438円

期末：26,576円

騰落率：+18.4%

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、主に中国A株を投資対象とするクレディ・スイス（ルクス）チャイナ・RMB・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPYへ投資しました。

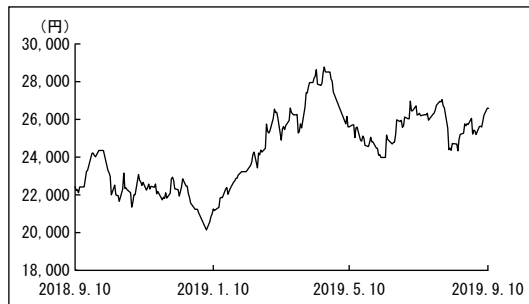
（上昇要因）

生活必需品を除く全てのセクターがパフォーマンスにプラスに寄与しました。なかでも資本財・サービス、ヘルスケアおよび金融における銘柄選択が最も貢献しました。資本財・サービスでは、同セクターを指数対比でオーバーウェイトとし、かつ質の高い業界を代表する産業機械や建設の企業に投資していましたが、これらが中小型の同業他社に対してアウトパフォームしました。ヘルスケアでは業界大手の製薬会社と、動物飼料添加物のプロデュース会社への投資が大きな超過収益をもたらしました。金融では、セクター全体では指数対比でアンダーウェイトとしていましたが、保険会社や地方銀行に対するポジションがプラスのパフォーマンスとなりました。

（下落要因）

生活必需品のアンダーウェイトと銘柄選択がマイナスに作用しました。当期、生活必需品は大きく上昇し、中国A株市場を大幅にアウトパフォームしました。銘柄選択では、オーバーウェイトとしていた豚肉加工食品会社の銘柄が、現在も進行中の豚の病気により、材料となる生肉の供給が不足し、原材料費の増加に見舞われたことで、パフォーマンスにマイナスに作用しました。

基準価額の推移

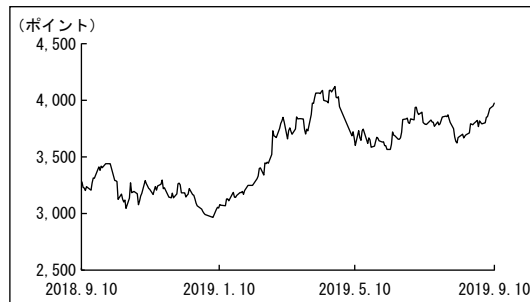


中国A株マザーファンド

【投資環境】

2018年当初は、行き過ぎの感があった中国での金融デレバレッジ（過剰債務の削減）や米中貿易紛争が重石となり、中国A株市場は軟調に推移しました。しかし、その後は力強く反発しました。預金準備率の引き下げ、国内消費支援のための約2兆人民元にも及ぶ減税や費用の削減など、中国政府による財政および金融面からの刺激策実施の継続と、成長促進のための改善策が相まって、経済成長の安定化に貢献しました。経済環境は厳しいものの、消費の向上は依然として中国国内経済の活性化の地盤となる、構造的成長を牽引する重要な要素となっています。テクノロジーの面では、中国政府は2019年6月に5G（第5世代移動通信システム）の商用ライセンス認可を交付し、次世代の移動体通信ネットワークに向けて公式にスタートを切りました。設備装置メーカーなどの関連銘柄も、当期終盤にかけて、力強いモメンタム（上昇の勢いがあること）を享受しました。

上海／シンセンCSI 300指数の推移



【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+18.4%となりました。

中国A株マザーファンドでは、クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・RMB・エクイティ・ファンド・シェアクラスEB JPYを高位で組み入れました。

クレディ・スイス（ルクス） チャイナ・RMB・エクイティ・ファンド・シェアクラスEB JPYでは、ボトムアップの銘柄選択プロセスを採用しており、投下資本に対する持続可能なリターンを得られ、妥当なバリュエーション（投資価値評価）で利益モメンタムが好調な優良企業に注目しました。

今後の運用方針

米中間における貿易交渉は、今後数ヶ月は継続するものと見られます。一方、ライフスタイルやデモグラフィック（年齢構成などの人口統計学上の属性）の変遷、都市化の拡大、テクノロジーのもたらす変革、そして質および持続可能性への重点課題のシフトなどが構造的成長を促すと見込まれます。これに伴い、中国の経済成長は国内セクターからの追い風を受け続けると見られます。また、今後も中国における国内を中心とした消費主導型の経済に向けた改革は続いていくものと考えています。なお、中国A株市場における企業の多くは、その収入や利益の大半を中国国内市場から得ていることから、米中貿易摩擦の影響は比較的小さいものになると見込んでいます。

2018年8月以降、複数回行われてきた中国A株のMSCI新興国株式指数への組み入れによって、徐々に海外からの資金流入が増えています。当初約5%だった組入比率は、2019年11月末までには約20%まで上昇すると見られます。数年間にわたる組み入れによって、グローバル投資家の主要投資対象としての中国A株の重要性は引き続き高まると見えています。世界のGDP（国内総生産）に占める中国の割合を正確に反映するためにも、さらなる組入比率の上昇が期待されます。

当ファンドでは、再現性の高い規律ある運用手法を採用しており、投下資本に対する持続可能なリターンを得られ、妥当なバリュエーションで利益モメンタムが好調な優良企業に注目しています。長期保有の主体を、消費、保険、ヘルスケアおよびインフラ関連のセクターに置く方針も維持しています。今後も市場の調整の機会を捉え、構造的に成長するセクターにおける、優良かつ持続可能な中国企業をさらに積み増す予定です。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年9月11日～2019年9月10日		
	金額	比率	
その他費用	10円	0.042%	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
（保管費用）	(10)	(0.041)	
（その他）	(0)	(0.001)	
合計	10	0.042	
期中の平均基準価額は24,398円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

*円未満は四捨五入しています。

中国A株マザーファンド

売買及び取引の状況

(2018年9月11日から2019年9月10日まで)

■投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	Credit Suisse China Thematic Fund Class N (for Qualified Institutional Investors only)	口 —	千円 —	口 — (440,056,053)	千円 — (—)
	Credit Suisse(Lux) China RMB Equity Fund Share Class EB JPY	11,286,990	11,075	24,694,420	25,000

*金額は受渡し代金

* () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

利害関係人との取引状況等

(2018年9月11日から2019年9月10日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年9月10日現在

■外国投資信託証券

銘 柄		期首 (前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
Credit Suisse China Thematic Fund Class N (for Qualified Institutional Investors only)		口 440,056,053	口 —	千円 —
Credit Suisse(Lux) China RMB Equity Fund Share Class EB JPY		1,126,084,750	1,112,677,320	1,131,610
合 計	金 額	1,566,140,803	1,112,677,320	1,131,610
	銘柄数<比率>	2銘柄	1銘柄	<98.6%>

*合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率

銘 柄		期首 (前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	外貨建金額	邦貨換算金額
(香港・ドル…香港) ISHARES FTSE A50 CHINA INDEX		口 1,000	口 1,000	千香港・ドル 14	千円 205
合 計	金 額	1,000	1,000	14	205
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	—	<0.0%>

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する国別投資証券評価額の比率

投資信託財産の構成

2019年9月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 205	% 0.0
投 資 証 券	1,131,610	98.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	15,287	1.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,147,103	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=107.45円、1 香港・ドル=13.71円

*当期末における外貨建資産（210千円）の投資信託財産総額（1,147,103千円）に対する比率 0.0%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年9月10日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,147,103,948円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	15,287,936
投 資 信 託 受 益 証 券 (評 価 額)	205,375
投 資 証 券 (評 価 額)	1,131,610,637
(B) 純 資 産 総 額 (A)	1,147,103,948
元 本	431,634,938
次 期 繰 越 損 益 金	715,469,010
(C) 受 益 権 総 口 数	431,634,938口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (B/C)	26,576円

*元本状況

期首元本額 442,641,890円

期中追加設定元本額 0円

期中一部解約元本額 11,006,952円

*元本の内訳

大和住銀 中国株式ファンド 431,634,938円

損益の状況

自2018年9月11日
至2019年9月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	11,067,197円
受 取 配 当 金	1,776
受 取 利 息	92
の 他 収 益	11,075,939
支 払 利 息	△ 10,610
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	171,963,350
売 買 損 益	171,968,701
の 他 費 用	△ 5,351
(C) そ の 他 費 用	△ 446,190
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	182,584,357
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	550,575,024
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 17,690,371
(G) 計 (D+E+F)	715,469,010
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	715,469,010

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

お知らせ

投資対象とする投資信託証券から、「クレディ・スイス・チャイナ・テーマ・ファンド クラスN（適格機関投資家限定）」を削除するため、所要の約款変更を行いました。（2018年12月11日付）

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

投資信託財産の分散投資規制対応にかかる約款変更を行いました。（2019年6月11日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

中国A株マザーファンド

参考情報

■投資対象とする投資信託証券の概要

ファンド名	クレディ・スイス (ルクス) チャイナ・RMB・エクイティ・ファンド シェアクラスEB JPY Credit Suisse (Lux) China RMB Equity Fund Share Class EB JPY
基本的性格	ルクセンブルグ籍/外国投資証券/円建て
運用目的	信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	主に中国A株を投資対象とします。
運用方針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主に中国A株を投資対象とし、信託財産の成長を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> ・中国A株への投資にあたっては、主として上海や深センのストックコネクト（株式相互取引制度）を活用します。 ・中国A株のほか、中国地域の株式（中国、香港、マカオ、台湾で設立された企業または同国の金融商品取引所に上場する企業の株式をいいます。）、関連するADR（米国預託証券）、GDR（グローバル預託証券）、P-Note（参加証券）などにも投資する場合があります。 2. 運用に当たっては、ICBC クレディ・スイス・アセット・マネジメント社からの助言を受けます。 3. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式および株式関連商品への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の3分の2以上とします。 ・同一銘柄の株式等への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・ファンドの純資産総額の10%を超える借入れは行いません。
管理会社	クレディ・スイス・ファンド・マネジメントS.A.,
投資顧問会社	投資顧問会社：クレディ・スイス（香港）リミテッド、クレディ・スイス（シンガポール）リミテッド 投資助言会社：ICBC クレディ・スイス・アセット・マネジメント社
会計年度	原則として毎年12月末日
収益の分配	原則として行いません（ただし、管理会社の判断で分配を行う場合があります。）。
管理報酬およびその他費用等	<p>運用報酬：年0.65%以内</p> <p>上記の他、管理事務代行費用、名義書換事務代行費用、組入有価証券等の保管に関する費用、信託財産にかかる租税、組入有価証券の売買時にかかる費用・利益にかかる課税、信託事務の処理に要する費用、販売その他のサービス等にかかる費用、法律顧問費用、ファンドの設立にかかる費用、各種書類作成等にかかる費用、信託財産の監査にかかる費用、その他管理費用等はファンドの信託財産から負担されます。</p> <p>※上記の報酬等は将来変更になる場合があります。</p>
申込手数料	ありません。

中国A株マザーファンド

■投資対象とする投資信託証券の資産の状況

当ファンドの運用報告書作成時点において、入手可能な直前計算期間のCredit Suisse (Lux) China RMB Equity Fund Share Class EB JPYの情報を委託会社が抜粋・翻訳したものを記載しております。

貸借対照表

		2018年12月31日	
		(CNH)	
資産の部			
証券			527,606,540.53
銀行、ブローカーへの預け金			13,552,034.08
証券売却に係る未収金			10.57
組成費用			438,245.64
未収配当			452.08
戻し入れ分の未収金			980,352.00
資産合計			542,577,634.90
負債の部			
償還に係る未払金			692,429.31
費用の準備金			990,709.07
負債合計			1,683,138.38
純資産			540,894,496.52
		2018年12月31日	2017年12月31日
純資産 計	CNH	540,894,496.52	222,430,716.96
一口当たり純資産額			
B - 分配型	USD	77.13	103.54
DB - 再投資型	USD	77.51	102.41
EB - 再投資型	USD	77.97	103.89
EBJ - 再投資型	JPY	8,132.84	/
IB - 再投資型	USD	77.83	103.76
発行済口数		年末	年初
B - 分配型	USD	17,565.105	10,350.468
DB - 再投資型	USD	588,188.315	4,500.000
EB - 再投資型	USD	217,791.984	265,171.939
EBJ - 再投資型	JPY	112,608.475	/
IB - 再投資型	USD	82,395.274	44,727.010
			償還
			-7,507.614
			-36,542.182
			-257,971.993
			/
			-10,946.393

損益／純資産変動計算書

	2018年12月31日に 終了した年度
	(CNH)
純資産（年初）	222,430,716.96
収益	
受取配当金	11,688,859.61
受取利息	134.00
収益合計	11,688,993.61
費用	
運用報酬	1,879,628.28
管理費用、カストディーフィー	648,596.83
支払利息、銀行手数料	184.01
監査、コントロール、法務、その他費用	321,335.43
年次税	65,258.53
ファンド組成費用	117,964.35
費用合計（グロス）	3,032,967.43
費用の戻し入れ	-233,934.47
費用合計（ネット）	2,799,032.96
純利益（損失）	8,889,960.65
実現（損）益	
証券売却に係る実現（損）益	-35,011,790.35
為替予約に係る実現（損）益	-70,887.58
為替に係る実現（損）益	-97,804.07
	-35,180,482.00
実現（損）益（ネット）	-26,290,521.35
未実現（損）益の増減	
証券に係る未実現（損）益の増減	-67,668,691.87
為替に係る未実現（損）益の増減	3,128.58
	-67,665,563.29
純資産の純増（減）	-93,956,084.64
発行／償還	
発行	591,676,684.46
償還	-179,256,820.26
	412,419,864.20
純資産（年末）	540,894,496.52

中国A株マザーファンド

有価証券明細表（2018年12月31日現在）

投資証券・その他資産の明細

銘柄	数量	評価 (CNY)	比率(%)
取引所、あるいは他の組織された市場に上場している証券：株式、エクイティ型証券			
株式、エクイティ型証券			
CNH AGRICULTURAL BANK OF CHINA LTD-A-	4,448,600	16,014,960.00	2.96
USD ALIBABA GROUP HOLDING LTD ADR	5,218	4,991,494.31	0.92
CNH ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-A-	392,615	11,495,767.20	2.13
CNH BANK OF NANJING CO LTD-A-	1,464,652	9,461,651.92	1.75
CNH BANK OF NINGBO CO LTD-A-	656,200	10,643,564.00	1.97
CNH BAOSHAN IRON & STEEL CO LTD-A-	1,301,756	8,461,414.00	1.56
CNH CHINA CONSTRUCTION BANK CORP-A-	1,510,100	9,619,337.00	1.78
CNH CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-A-	904,540	22,794,408.00	4.21
CNH CHINA MERCHANTS SHEKOU INDUSTRIAL ZONE HOLDINGS CO LTD-A-	658,182	11,419,457.70	2.11
CNH CHINA MINSHENG BANKING CORP LTD-A-	1,030,480	5,904,650.40	1.09
CNH CHINA PACIFIC INSURANCE GROUP CO LTD-A-	354,565	10,080,282.95	1.86
CNH CHINA PETROLEUM & CHEMICAL CORP-A-	1,667,346	8,420,097.30	1.56
CNH CHINA RAILWAY CONSTRUCTION CORP LTD-A-	481,100	5,229,557.00	0.97
CNH CHINA SHENHUA ENERGY CO LTD-A-	583,813	10,485,281.48	1.94
CNH CHINA STATE CONSTRUCTION ENGINEERING CORP LTD-A-	2,276,680	12,977,076.00	2.40
CNH CHINA VANKE CO LTD-A-	643,569	15,329,813.58	2.83
CNH CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A-	1,033,702	16,415,187.76	3.03
CNH CITIC SECURITIES CO LTD-A-	557,200	8,920,772.00	1.65
CNH DAQIN RAILWAY CO LTD-A-	1,122,800	9,240,644.00	1.71
CNH FUYAO GLASS INDUSTRY GROUP CO LTD-A-	264,995	6,036,586.10	1.12
CNH GEMDALE CORP-A-	1,116,793	10,743,548.66	1.99
CNH GREE ELECTRIC APPLIANCES INC OF ZHUHAI-A-	321,250	11,465,412.50	2.12
CNY GUANGDONG PROVINCIAL EXPRESSWAY DEVELOPMENT CO LTD-A-	777,517	6,523,367.63	1.21
CNH GUANGZHOU BAIYUNSHAN PHARMACEUTICAL HOLDINGS CO LTD-A-	43,400	1,551,984.00	0.29
CNH HANGZHOU HKVISION DIGITAL TECHNOLOGY CO LTD-A-	366,719	9,446,681.44	1.75
CNH HANGZHOU SHUNWANG TECHNOLOGY CO LTD-A-	192,700	2,449,217.00	0.45
CNH HENAN SHUANGHUI INVESTMENT & DEVELOPMENT CO LTD-A-	275,032	6,488,004.88	1.20
CNH HLA CORP LTD-A-	850,245	7,210,077.50	1.33
CNH HUADIAN POWER INTERNATIONAL CORP LTD-A-	1,490,005	7,077,523.75	1.31
CNH HUADONG MEDICINE CO LTD-A-	168,550	4,459,823.00	0.82
CNH HUANENG POWER INTERNATIONAL INC-A-	787,611	5,812,569.18	1.07
CNH HUAYU AUTOMOTIVE SYSTEMS CO LTD-A-	537,115	9,882,916.00	1.83
CNH INDUSTRIAL BANK CO LTD-A-	1,166,535	17,428,032.90	3.22
CNH JIANGSU HENGRUI MEDICINE CO LTD-A-	132,230	6,975,132.50	1.29
CNH JIANGSU YANGHE BREWERY JOINT-STOCK CO LTD-A-	89,114	8,440,878.08	1.56
CNH JOINTOWN PHARMACEUTICAL GROUP CO LTD-A-	352,650	5,148,690.00	0.95
CNH KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A-	36,010	21,246,260.10	3.94
CNY LUFTHA TEXTILE CO LTD-A-	927,229	9,003,293.59	1.66
CNH MIDEA GROUP CO LTD-A-	331,500	12,219,090.00	2.26
CNH NARI TECHNOLOGY CO LTD-A-	229,634	4,255,118.02	0.79
CNH PING AN INSURANCE GROUP CO. OF CHINA LTD-A-	447,835	25,123,543.50	4.65
CNH RAINBOW DEPARTMENT STORE CO LTD-A-	779,852	8,554,976.44	1.58
CNH RISESUN REAL ESTATE DEVELOPMENT CO LTD-A-	927,217	7,371,375.15	1.36
CNH SAIC MOTOR CORP LTD-A-	404,141	10,778,440.47	1.99
CNH SANY HEAVY INDUSTRY CO LTD-A-	1,317,661	10,989,292.74	2.03
CNH SDIC POWER HOLDINGS CO LTD-A-	800,500	6,444,025.00	1.19
CNY SHANDONG SUN PAPER INDUSTRY JSC LTD-A-	980,017	5,586,096.90	1.03
CNH SHANGHAI ELECTRIC POWER CO LTD-A-	665,668	5,391,910.80	1.00
CNH SHENYI TECHNOLOGY CO LTD-A-	557,085	5,605,381.10	1.04
HKD TENCENT HOLDINGS LTD	19,800	5,459,777.42	1.01
CNH WEICHAI POWER CO LTD-A-	915,656	7,050,551.20	1.30
CNH WULIANGYE YIBIN CO LTD-A-	112,914	5,745,064.32	1.06
CNH XIAMEN C & D INC-A-	836,631	5,898,248.55	1.09
CNH XIAMEN INTERNATIONAL AIRPORT CO LTD-A-	441,750	9,404,857.50	1.74
CNH XINJIANG GOLDWIND SCIENCE & TECHNOLOGY CO LTD-A-	574,600	5,740,254.00	1.06
CNH ZHEJIANG CHINT ELECTRICS CO LTD-A-	462,877	11,220,138.48	2.07
CNH ZHEJIANG NHU CO LTD-A-	399,093	5,990,385.93	1.11
CNH ZHEJIANG SUIPO CO LTD-A-	66,335	3,482,587.50	0.64
株式、エクイティ型証券		527,606,540.53	97.54
取引所、あるいは他の組織された市場に上場している証券：株式、エクイティ型証券			
ポートフォリオ合計		527,606,540.53	97.54
銀行、ブローカーへの預け金		13,552,034.08	2.51
その他純債務		-264,078.09	-0.05
純資産		540,894,496.52	100.00

大和住銀 中国株マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年9月10日

(第10期：2018年9月11日～2019年9月10日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	主として、中国の経済の発展に伴い成長が見込まれる中国（中国、香港）企業の株式（除くA株）へ投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	中国の株式を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には、制限を設けません。・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIチャイナ指数 (円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
第6期(2015年9月10日)	13,705	0.6	12,745	△ 0.8	80.2	—	4,999
第7期(2016年9月12日)	12,748	△ 7.0	11,719	△ 8.1	82.0	—	2,973
第8期(2017年9月11日)	15,739	23.5	15,617	33.3	76.7	—	2,744
第9期(2018年9月10日)	15,227	△ 3.3	15,112	△ 3.2	95.4	—	2,746
第10期(2019年9月10日)	15,240	0.1	14,686	△ 2.8	94.9	—	2,769

MSCIチャイナ指数(円換算)とは、MSCIチャイナ指数(米ドルベース)を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIチャイナ指数 (円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2018年9月10日	円	%		%	%	%
	15,227	—	15,112	—	95.4	—
9月末	16,052	5.4	15,929	5.4	95.3	—
10月末	13,849	△ 9.0	13,625	△ 9.8	97.2	—
11月末	15,053	△ 1.1	14,950	△ 1.1	97.9	—
12月末	13,651	△ 10.4	13,722	△ 9.2	98.2	—
2019年1月末	14,791	△ 2.9	14,911	△ 1.3	98.2	—
2月末	15,917	4.5	16,037	6.1	94.3	—
3月末	15,992	5.0	16,060	6.3	93.8	—
4月末	16,642	9.3	16,756	10.9	93.5	—
5月末	14,578	△ 4.3	14,260	△ 5.6	92.1	—
6月末	15,395	1.1	15,060	△ 0.3	95.2	—
7月末	15,553	2.1	15,166	0.4	97.3	—
8月末	14,510	△ 4.7	13,952	△ 7.7	95.7	—
(期末) 2019年9月10日	15,240	0.1	14,686	△ 2.8	94.9	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：15,227円

期末：15,240円

騰落率：+0.1%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

金融、一般消費財・サービス、情報技術の銘柄を保有していたことが上昇要因となりました。

(下落要因)

エネルギー、資本財・サービス、生活必需品の銘柄を保有していたことが下落要因となりました。また、為替市場で円高傾向となったことも下落要因となりました。

【投資環境】

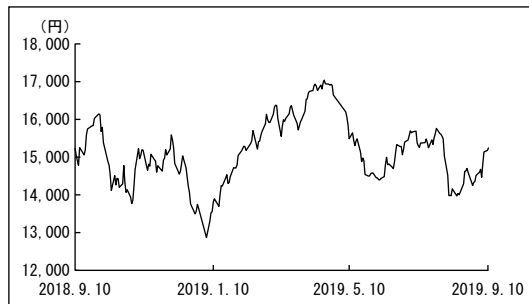
当期、米中貿易摩擦の緩和、中国政府による内需の支援策、FRB（米連邦準備制度理事会）のハト派寄りの姿勢などへの期待により、中国株は上昇しました。グローバル株価指数へのA株組み入れの引き上げも下支えとなりました。しかし、2019年5月には、米中通商問題やマクロ経済への懸念が再燃して上昇基調が崩れました。7月下旬に上海で行われた閣僚級の米中通商協議は不調に終わり、8月には米国による新たな対中追加関税の賦課が発表され、中国は為替操作国と認定されました。1米ドルは7人民元を突破しました。貿易摩擦の高まり、中国経済への下方圧力のなか、緩和政策が継続すると見えています。

【ポートフォリオ】

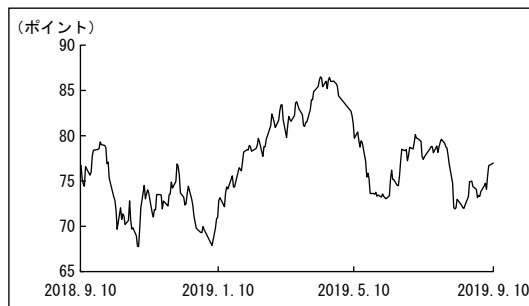
当期の騰落率は、+0.1%となりました。

当期、保有銘柄数を減らして、特にコミュニケーション・サービス、情報技術の有望銘柄のウェイトを高めました。

基準価額の推移



MSCIチャイナ指数の推移



【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

基準価額の騰落率は、参考指数であるMSCIチャイナ指数（円換算）の騰落率△2.8%を2.9%上回りました。

今後の運用方針

金融緩和政策が相場の下支えとなり得るものの、短期的には米中貿易摩擦は市場心理を悪化させる可能性があります。米中貿易摩擦や景気減速懸念が増していくなか、当局は地方政府の特別債の発行と調達資金の使用の拡大を指示しました。また、9月6日には中国人民銀行（中央銀行）は、預金準備率を0.5%引き下げると発表しました。このような政策は、景気の急激な失速を抑えると見ています。貿易摩擦の長期化が見込まれるものの、中国経済がニューノーマル（新常态）へ緩やかに移行するなか、消費、産業の質向上など長期の右肩上がりのトレンドは継続していると考えます。中国株への前向きな見方を継続し、香港よりも中国を選好します。

他方、景気や通商の不透明感は依然として残存しており、バランスのとれた業種配分、規律ある銘柄選択を維持していきます。ボトム・アップの銘柄選択を通じて、強い競争力、優れた実績を有するクオリティ株への投資に引き続き注力する方針です。

1万口当りの費用明細

項目	当 期		項目の概要
	2018年9月11日～2019年9月10日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	17円 (17)	0.109% (0.109)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	7 (7)	0.048 (0.048)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	15 (15) (0)	0.099 (0.098) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	39	0.256	
期中の平均基準価額は15,165円です。			

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年9月11日から2019年9月10日まで)

■株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	株 14,200	千アメリカ・ドル 1,117	株 23,400	千アメリカ・ドル 1,073
	香 港	株 3,092,400 (△ 113,333)	千香港・ドル 45,888 (△ 26)	株 4,713,500	千香港・ドル 38,250

*金額は受渡し代金

* () 内は増資割当、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年9月11日から2019年9月10日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,433,817千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,542,597千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.56

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

主要な売買銘柄

(2018年9月11日から2019年9月10日まで)

■株 式

買 柄	当 付			期 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
CHINA RESOURCES BEER HOLDING	千株 166	千円 76,471	円 460	BANK OF CHINA LTD-H	千株 1,420	千円 66,368	円 46
SUNNY OPTICAL TECH	43.5	58,796	1,351	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	530	49,901	94
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	2.8	52,587	18,781	ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	2.5	44,805	17,922
TENCENT HOLDINGS LTD	9.9	47,971	4,845	TENCENT HOLDINGS LTD	10	42,546	4,254
HAIER ELECTRONICS GROUP CO	128	42,068	328	JD.COM INC-ADR	17	39,990	2,352
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	360	35,750	99	CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H	76	32,428	426
ENN ENERGY HOLDINGS LTD	30	32,432	1,081	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	24	27,201	1,133
BAOZUN INC-SPN ADR	7.5	30,616	4,082	CHINA TELECOM CORP LTD-H	480	26,666	55
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	22	26,769	1,216	AAC TECHNOLOGIES HOLDINGS IN	35.5	24,055	677
CHINA TELECOM CORP LTD-H	420	25,352	60	CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	210	18,864	89

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2018年9月11日から2019年9月10日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年9月10日現在

■外国株式

銘柄	株数	当期末		業種等		
		株数	評価額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ・ドル…アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	80	82	918	98,682	消費者サービス	
BAIDU INC - SPON ADR	54	52	546	58,701	メディア・娯楽	
YUM CHINA HOLDINGS INC	102	117	534	57,414	消費者サービス	
SINA CORP	49	41	186	20,031	メディア・娯楽	
NETEASE INC-ADR	22	27	756	81,330	メディア・娯楽	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	133	136	2,417	259,793	小売	
JD.COM INC-ADR	215	45	141	15,221	小売	
BAOZUN INC-SPN ADR	—	63	303	32,560	小売	
通貨小計	株数、金額 銘柄数<比率>	655 7銘柄	563 8銘柄	5,804 —	623,735 <22.5%>	
(香港・ドル…香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円		
CHINA RAILWAY CONSTRUCTION-H	—	1,800	1,679	23,024	資本財	
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	3,060	4,260	2,636	36,152	商業・専門サービス	
SINOPEC ENGINEERING GROUP-H	1,900	2,400	1,171	16,057	資本財	
KINGDEE INTERNATIONAL SFTWR	1,460	1,960	1,626	22,303	ソフトウェア・サービス	
KINGSOFT CORP LTD	1,000	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
CHINA EVERBRIGHT LTD	1,240	1,500	1,404	19,248	各種金融	
SHANGHAI FOSUN PHARMACEUTI-H	600	750	1,755	24,061	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LT	2,000	2,950	3,958	54,276	自動車・自動車部品	
CHINA RESOURCES BEER HOLDING	—	1,440	6,112	83,806	食品・飲料・タバコ	
HANERGY THIN FILM POWER GROU	3,000	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
ANGANG STEEL CO LTD-H	1,500	—	—	—	素材	
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	8,240	7,640	3,575	49,020	エネルギー	
CHINA YONGDA AUTOMOBILES SER	2,600	—	—	—	小売	
XIABUXIABU CATERING MANAGEME	700	—	—	—	消費者サービス	
CHINA COMMUNICATIONS SERVI-H	—	1,600	768	10,529	資本財	
SINOTRANS LIMITED-H	3,000	—	—	—	運輸	
HEALTH AND HAPPINESS H&H INT	410	340	1,120	15,359	食品・飲料・タバコ	
TENCENT HOLDINGS LTD	513	512	17,530	240,348	メディア・娯楽	

大和住銀 中国株マザーファンド

銘柄	株数	当 期 末				業 種 等
		株 数	評 価 額		業 種 等	
			株 数	外貨建金額		
(香港・ドル…香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円		
CHINA EVERBRIGHT INTL-RIGHTS	1,133.33	—	—	—	商業・専門サービス	
CHINA TELECOM CORP LTD-H	13,300	12,700	4,559	62,508	電気通信サービス	
AIR CHINA LTD-H	1,500	—	—	—	運輸	
CNOOC LTD	4,650	3,590	4,315	59,161	エネルギー	
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	650	810	3,855	52,860	素材	
CHINA LONGYUAN POWER GROUP-H	3,750	3,550	1,586	21,755	公益事業	
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	23,150	21,450	12,934	177,329	銀行	
SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	1,600	3,600	3,560	48,813	半導体・半導体製造装置	
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	2,920	2,420	3,760	51,558	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HAIER ELECTRONICS GROUP CO	—	1,280	2,694	36,940	耐久消費財・アパレル	
BYD CO LTD-H	370	370	1,552	21,279	自動車・自動車部品	
CHINA OVERSEAS LAND & INVEST	1,940	2,060	5,222	71,594	不動産	
CRRC CORP LTD - H	5,380	4,280	2,383	32,684	資本財	
AAC TECHNOLOGIES HOLDINGS IN	355	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	1,060	960	6,052	82,983	耐久消費財・アパレル	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	1,625	1,605	15,006	205,742	保険	
AVICHINA INDUSTRY & TECH-H	3,000	3,900	1,673	22,938	資本財	
SUNNY OPTICAL TECH	—	385	4,523	62,020	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H	1,680	1,250	4,062	55,696	保険	
SHANGHAI PHARMACEUTICALS-H	500	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
ENN ENERGY HOLDINGS LTD	140	440	3,493	47,897	公益事業	
GUANGZHOU R&F PROPERTIES - H	800	1,200	1,531	20,992	不動産	
CHINA STATE CONSTRUCTION INT	2,880	2,880	2,116	29,021	資本財	
CHINA MERCHANTS BANK-H	1,845.6	1,725.6	6,522	89,427	銀行	
BANK OF CHINA LTD-H	23,300	9,100	2,811	38,551	銀行	
CITIC SECURITIES CO LTD-H	1,690	1,990	3,144	43,106	各種金融	
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	1,500	1,700	4,828	66,191	不動産	
CHINA COMMON RICH RENEWABLE ENERGY-SPV	—	3,000	—	—	半導体・半導体製造装置	
IGG INC	—	1,200	645	8,851	メディア・娯楽	
通貨小計	株数、金額	131,941.93	114,597.6	146,177	2,004,095	
	銘柄数<比率>	40銘柄	37銘柄	—	<72.4%>	
合 計	株数、金額	132,596.93	115,160.6	—	2,627,831	
	銘柄数<比率>	47銘柄	45銘柄	—	<94.9%>	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率

投資信託財産の構成

2019年9月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 2,627,831	94.6 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	150,465	5.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,778,297	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=107.45円、1 香港・ドル=13.71円

*当期末における外貨建資産（2,652,927千円）の投資信託財産総額（2,778,297千円）に対する比率 95.5%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年9月10日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,778,297,821円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	145,906,180
株 式 (評価額)	2,627,831,825
未 収 配 当 金	4,559,816
(B) 負 債	8,630,376
未 払 解 約 金	8,630,376
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,769,667,445
元 本	1,817,425,580
次 期 繰 越 損 益 金	952,241,865
(D) 受 益 権 総 口 数	1,817,425,580口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	15,240円

*元本状況

期首元本額	1,803,503,233円
期中追加設定元本額	1,217,074,160円
期中一部解約元本額	1,203,151,813円

*元本の内訳

大和住銀 中国株式ファンド	1,817,425,580円
---------------	----------------

損益の状況

自2018年9月11日
至2019年9月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	54,349,632円
受 取 配 当 金	53,922,996
受 取 利 息	464,534
支 払 利 息	△ 37,898
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△107,585,768
売 買 益	299,301,146
売 買 損	△406,886,914
(C) そ の 他 費 用	△ 2,621,190
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 55,857,326
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	942,774,095
(F) 解 約 差 損 益 金	△648,794,703
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	714,119,799
(H) 計 (D+E+F+G)	952,241,865
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	952,241,865

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

ファンドの名称を「中国株マザーファンド」から「大和住銀 中国株マザーファンド」へ変更するため、
所要の約款変更を行いました。(2018年12月11日付)

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変
更を行いました。(2019年4月1日付)

投資信託財産の分散投資規制対応にかかる約款変更を行いました。(2019年6月11日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

運用報告書（全体版）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券
設定日	2009年9月17日
信託期間	2009年9月17日～2024年9月10日（約15年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等に実質的に投資を行い、利息等収入の確保を図ります。
主要運用対象	大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ） ・キャッシュ・マネジメント・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド ・本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
投資制限	大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ） ・株式への実質投資は行いません。 ・外貨建資産への実質投資は行いません。 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資は行いません。 ・デリバティブ取引（有価証券先物取引等、スワップ取引、金利先渡取引をいいます。）の利用はヘッジ目的に限しません。
分配方針	毎年9月10日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

第10期

決算日 2019年9月10日

大和住銀 中国株式ファンド （マネー・ポートフォリオ）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）」は、去る2019年9月10日に第10期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

（旧：大和住銀投信投資顧問）
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
第6期（2015年9月10日）	10,022	0	△ 0.0	74.9	516
第7期（2016年9月12日）	10,023	0	0.0	63.6	862
第8期（2017年9月11日）	10,014	0	△ 0.1	90.0	219
第9期（2018年9月10日）	10,008	0	△ 0.1	73.8	228
第10期（2019年9月10日）	10,003	0	△ 0.0	68.2	84

*当ファンドは、安定した収益の確保を図ることを目的とした運用を行っているため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、公社債組入比率は実質組入比率を記載しています。

当期中の基準価額等の推移

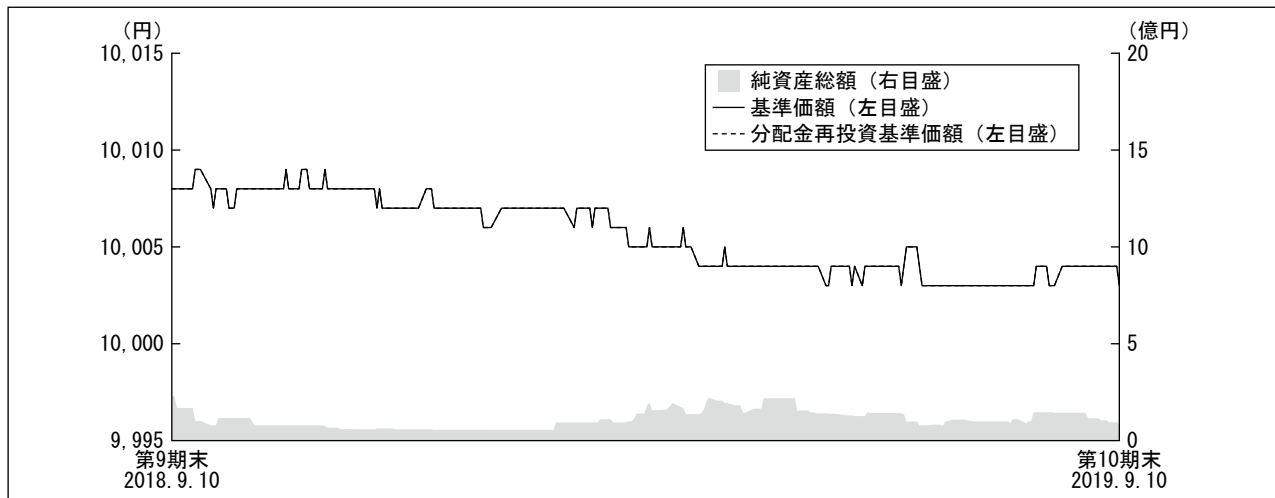
年月日	基準価額		公社債 組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首) 2018年9月10日	10,008	—	73.8
9月末	10,008	0.0	71.7
10月末	10,009	0.0	72.9
11月末	10,007	△ 0.0	69.2
12月末	10,007	△ 0.0	69.8
2019年1月末	10,007	△ 0.0	67.5
2月末	10,006	△ 0.0	68.5
3月末	10,005	△ 0.0	64.4
4月末	10,004	△ 0.0	75.0
5月末	10,004	△ 0.0	67.8
6月末	10,003	△ 0.0	60.0
7月末	10,003	△ 0.0	58.2
8月末	10,004	△ 0.0	60.3
(期末) 2019年9月10日	10,003	△ 0.0	68.2

*騰落率は期首比です。

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、公社債組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドは、安定した収益の確保を図ることを目的とした運用を行っているため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第10期首：10,008円

第10期末：10,003円（既払分配金 0円）

騰落率：△0.0%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、キャッシュ・マネジメント・マザーファンドへの投資を通じて、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等を実質的に投資を行いました。

（下落要因）

マイナス金利政策導入を背景として無担保コールレートがマイナス化したことが下落要因となりました。

大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）

【投資環境】

国内短期金融市場では、期初-0.13%近辺でスタートした国庫短期証券3ヵ月物の利回りは、2018年9月末以降に海外投資家からの短期の国債への需要の高まりを受けて-0.3%近辺まで低下しました。その後、-0.10%~-0.30%のレンジでの推移に終始し-0.18%近辺で期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

■大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）

主要投資対象であるキャッシュ・マネジメント・マザーファンドを期を通じて高位に組み入れ、期末の実質的な公社債組入比率は68.2%としました。

■キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債・政府保証債を中心とした運用を継続しました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは、安定した収益の確保を図ることを目的とした運用を行っているため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせて頂きました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第10期	
	2018年9月11日 ～2019年9月10日	
当期分配金 (円)	0	
(対基準価額比率) (%)	0.00	
当期の収益 (円)	-	
当期の収益以外 (円)	-	
翌期繰越分配対象額 (円)	340	

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等に実質的に投資を行い、利息等収入の確保を図ります。

■キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

日本銀行は2018年7月の金融政策決定会合において、現行の金融緩和政策を粘り強く続けていくため政策金利のフォワードガイダンスを導入しました。したがって当分の間、市場利回りは低い水準での推移が見込まれます。引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。日本銀行による金融緩和政策が続くため、短期金利の上昇リスクは限定的と予想します。ファンドの平均残存年限については2～4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

1万口当りの費用明細

項目	当 期		項目の概要
	2018年9月11日～2019年9月10日		
	金額	比率	
信託報酬	－円	－％	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,006円です。
（投信会社）	（－）	（－）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（－）	（－）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（－）	（－）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	1	0.008	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	（1）	（0.007）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	（0）	（0.002）	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	1	0.008	

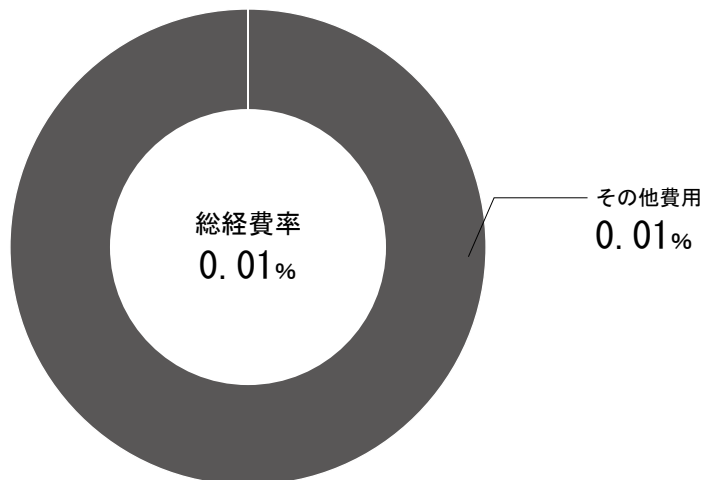
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は0.01%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2018年9月11日から2019年9月10日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	645,603	656,466	776,772	789,895

大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）

利害関係人との取引状況等

（2018年9月11日から2019年9月10日まで）

■利害関係人との取引状況

<大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）>

当期における利害関係人との取引はありません。

<キャッシュ・マネジメント・マザーファンド>

区 分	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D/C
公 社 債	百万円 3,546	百万円 390	% 11.0	百万円 -	百万円 -	% -

*平均保有割合2.6%

*平均保有割合とは親投資信託残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

（2018年9月11日から2019年9月10日まで）

期首残高（元本）	当期設定元本	当期解約元本	期末残高（元本）	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

組入資産の明細

2019年9月10日現在

■親投資信託残高

	期首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	千口 224,426	千口 93,258	千円 94,815

大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）

<補足情報>

キャッシュ・マネジメント・マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、キャッシュ・マネジメント・マザーファンド全体（4,051,343千円）の内容です。

■ 公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2019年9月10日現在						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	60,000 (60,000)	60,016 (60,016)	1.5 (1.5)	— (—)	— (—)	— (—)	1.5 (1.5)
特殊債券 (除く金融債券)	1,842,000 (1,842,000)	1,852,309 (1,852,309)	45.0 (45.0)	— (—)	— (—)	— (—)	45.0 (45.0)
普通社債券	600,000 (600,000)	601,262 (601,262)	14.6 (14.6)	— (—)	— (—)	— (—)	14.6 (14.6)
合 計	2,502,000 (2,502,000)	2,513,588 (2,513,588)	61.0 (61.0)	— (—)	— (—)	— (—)	61.0 (61.0)

*（ ）内は、非上場債で内書き

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

銘 柄	2019年9月10日現在			
	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
(地方債証券)	%	千円	千円	
167 神奈川県公債	1.5200	60,000	60,016	2019/09/20
小 計	—	60,000	60,016	—
(特殊債券（除く金融債券）)				
56 日本政策金融	0.0010	60,000	59,994	2019/09/20
91 政保道路機構	1.2000	180,000	180,313	2019/10/31
93 政保道路機構	1.4000	147,000	147,459	2019/11/29
203 政保預金保険	0.1000	100,000	100,073	2020/01/17
100 政保道路機構	1.4000	157,000	158,111	2020/02/28
10 政保地方公共団	1.3000	100,000	100,728	2020/03/13
30 政保日本政策	0.1940	390,000	390,704	2020/03/18
11 政保地方公共団	1.4000	400,000	403,741	2020/04/17
104 政保道路機構	1.4000	100,000	100,994	2020/04/30
107 政保道路機構	1.3000	208,000	210,188	2020/05/29
小 計	—	1,842,000	1,852,309	—

大和住銀 中国株式ファンド（マネー・ポートフォリオ）

銘 柄	2019年9月10日現在			
	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
(普通社債券)	%	千円	千円	
110 三菱地所	0.5710	100,000	99,999	2019/09/13
295 北陸電力	1.4340	100,000	100,046	2019/09/25
69 東京急行電鉄	1.7000	100,000	100,193	2019/10/25
9 長谷工コーポ	0.4400	100,000	100,046	2019/11/05
22 ホンダファイナンス	0.5610	100,000	100,104	2019/12/20
316 北海道電力	1.1640	100,000	100,871	2020/06/25
小 計	—	600,000	601,262	—
合 計	—	2,502,000	2,513,588	—

投資信託財産の構成

2019年9月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	千円 94,815	% 90.4
コール・ローン等、その他	10,024	9.6
投資信託財産総額	104,839	100.0

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年9月10日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	104,839,642円
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド(評価額)	94,815,634
未 収 入 金	10,024,008
(B) 負 債	20,034,971
未 払 解 約 金	20,028,008
そ の 他 未 払 費 用	6,963
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	84,804,671
元 本	84,778,196
次 期 繰 越 損 益 金	26,475
(D) 受 益 権 総 口 数	84,778,196口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,003円

*元本状況

期首元本額	228,077,889円
期中追加設定元本額	656,166,013円
期中一部解約元本額	799,465,706円

損益の状況

自2018年9月11日
至2019年9月10日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,827円
売 買 損 益	22,159
売 買 損 益	△ 17,332
(B) 信 託 報 酬 等	△ 6,963
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△ 2,136
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 29
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	28,640
(配 当 等 相 当 額)	(2,147,746)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,119,106)
(F) 計 (C+D+E)	26,475
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	26,475
追 加 信 託 差 損 益 金	28,640
(配 当 等 相 当 額)	(2,207,166)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,178,526)
分 配 準 備 積 立 金	681,545
繰 越 損 益 金	△ 683,710

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

(A) 配 当 等 収 益 (費用控除後)	679,038円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収 益 調 整 金	2,207,166
(D) 分 配 準 備 積 立 金	2,507
分 配 可 能 額 (A+B+C+D)	2,888,711
(1 万 口 当 り 分 配 可 能 額)	(340.74)
収 益 分 配 金	0
(1 万 口 当 り 収 益 分 配 金)	(0)

お知らせ

大和住銀投信投資顧問株式会社は、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となりました。

信託期間の延長に伴う約款変更を行いました。（2018年12月11日付）

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

投資信託財産の分散投資規制対応にかかる約款変更を行いました。（2019年6月11日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年7月25日

(第13期：2018年7月26日～2019年7月25日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資は行いません。・ 外貨建資産への投資は行いません。・ デリバティブ取引（有価証券先物取引等、スワップ取引、金利先渡取引をいいます。）の利用はヘッジ目的に限定しません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		公社債 組入比率	純資産 総額
		騰落	率		
第9期 (2015年7月27日)	円		%	%	百万円
	10,179		0.0	68.9	5,091
第10期 (2016年7月25日)	10,186		0.1	81.1	4,928
第11期 (2017年7月25日)	10,177		△0.1	58.8	3,841
第12期 (2018年7月25日)	10,172		△0.0	69.2	4,478
第13期 (2019年7月25日)	10,167		△0.0	72.9	3,760

*当ファンドは、安定した収益の確保を図ることを目的とした運用を行っているため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準	価額		公社債 組入比率
		騰落	率	
(期首) 2018年7月25日	円		%	%
	10,172		—	69.2
7月末	10,172		0.0	55.0
8月末	10,171		△0.0	72.1
9月末	10,171		△0.0	71.7
10月末	10,172		0.0	72.9
11月末	10,170		△0.0	69.2
12月末	10,170		△0.0	69.8
2019年1月末	10,170		△0.0	67.5
2月末	10,169		△0.0	68.5
3月末	10,169		△0.0	64.4
4月末	10,168		△0.0	75.0
5月末	10,168		△0.0	65.9
6月末	10,167		△0.0	60.0
(期末) 2019年7月25日	10,167		△0.0	72.9

*騰落率は期首比です。

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：10,172円

期末：10,167円

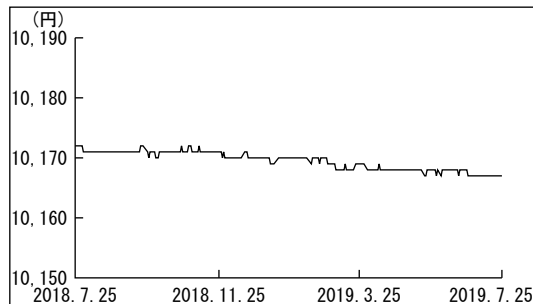
騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

(下落要因)

マイナス金利政策導入を背景とした無担保コールレートのマイナス化が下落要因となりました。

基準価額の推移



【投資環境】

国内短期金融市場では、期初-0.15%近辺でスタートした国庫短期証券3ヵ月物の利回りは、2018年9月末以降に海外投資家による短期の国債への需要の高まりを受けて-0.3%近辺まで低下しました。その後、期末にかけてマイナス幅を縮小し-0.13%近辺で期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

安全性と流動性を考慮し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債・政府保証債を中心とした運用を継続しました。

今後の運用方針

日本銀行は2018年7月の金融政策決定会合において、現行の金融緩和政策を粘り強く続けていくため政策金利のフォワードガイダンスを導入しました。したがって当分の間、市場利回りは低い水準での推移が見込まれます。引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。日本銀行による金融緩和政策が続くため、短期金利の上昇リスクは限定的と予想します。ファンドの平均残存年限については2~4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年7月26日～2019年7月25日		
	金額	比率	
その他費用 (その他)	0円 (0)	0.002% (0.002)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	0	0.002	
期中の平均基準価額は10,170円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■公社債

		買付額	売付額
国	内	千円 160,936	千円 — (400,000)
		3,221,655	— (3,512,000)
		1,008,280	— (800,000)

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

*（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

*社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

主要な売買銘柄

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
30 政保日本政策	390,717	—	—
85 政保道路機構	324,627		
2 政保地方公共団	302,403		
18 政保政策投資C	300,426		
107 政保道路機構	210,398		
82 政保道路機構	201,646		
91 政保道路機構	180,666		
100 政保道路機構	159,004		
93 政保道路機構	148,339		
7 政保原賠・廃炉	120,064		

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 4,390	百万円 390	% 8.9	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMBC日興証券株式会社です。

組入資産の明細

2019年7月25日現在

■公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当		期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
地 方 債 証 券	千円 60,000 (60,000)	千円 60,135 (60,135)	% 1.6 (1.6)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 1.6 (1.6)
特 殊 債 券 (除く金融債券)	1,772,000 (1,772,000)	1,780,139 (1,780,139)	47.3 (47.3)	— (—)	— (—)	— (—)	47.3 (47.3)
普 通 社 債 券	900,000 (900,000)	902,092 (902,092)	24.0 (24.0)	— (—)	— (—)	— (—)	24.0 (24.0)
合 計	2,732,000 (2,732,000)	2,742,367 (2,742,367)	72.9 (72.9)	— (—)	— (—)	— (—)	72.9 (72.9)

* () 内は、非上場債で内書き

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

銘柄	柄	当期			末
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
(地方債証券)					
167	神奈川県公債	1.5200	60,000	60,135	2019/09/20
	小計	—	60,000	60,135	—
(特殊債券（除く金融債券）)					
20	政保西日本道	1.4000	110,000	110,017	2019/07/29
85	政保道路機構	1.4000	320,000	320,082	2019/07/31
56	日本政策金融	0.0010	60,000	59,994	2019/09/20
91	政保道路機構	1.2000	180,000	180,623	2019/10/31
93	政保道路機構	1.4000	147,000	147,758	2019/11/29
100	政保道路機構	1.4000	157,000	158,421	2020/02/28
10	政保地方公共団	1.3000	100,000	100,905	2020/03/13
30	政保日本政策	0.1940	390,000	390,663	2020/03/18
104	政保道路機構	1.4000	100,000	101,165	2020/04/30
107	政保道路機構	1.3000	208,000	210,508	2020/05/29
	小計	—	1,772,000	1,780,139	—
(普通社債券)					
2	大日本印刷	1.7050	100,000	100,024	2019/07/30
44	名古屋鉄道	2.0500	100,000	100,044	2019/08/02
164	オリックス	1.1460	100,000	100,037	2019/08/07
110	三菱地所	0.5710	100,000	100,068	2019/09/13
295	北陸電力	1.4340	100,000	100,226	2019/09/25
69	東京急行電鉄	1.7000	100,000	100,405	2019/10/25
9	長谷工コーポ	0.4400	100,000	100,089	2019/11/05
22	ホンダファイナンス	0.5610	100,000	100,188	2019/12/20
316	北海道電力	1.1640	100,000	101,007	2020/06/25
	小計	—	900,000	902,092	—
	合計	—	2,732,000	2,742,367	—

投資信託財産の構成

2019年7月25日現在

項目	当期		末
	評価額	比率	率
	千円		%
公社債	2,742,367		61.1
コーポレートローン等、その他	1,746,355		38.9
投資信託財産総額	4,488,722		100.0

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年7月25日) 現在

項	目	当	期	末
(A) 資	産	4,488,722,927	円	
	コ	1,738,972,148	円	
	公	2,742,367,466	円	
	未	7,017,769	円	
	前	365,544	円	
(B) 負	債	728,229,259	円	
	未	702,234,840	円	
	未	25,990,132	円	
	そ	4,287	円	
(C) 純	資	3,760,493,668	円	
	元	3,698,685,821	円	
	次	61,807,847	円	
(D) 受	益	3,698,685,821	円	
	1	10,167	円	

*元本状況

期首元本額	4,402,772,876円
期中追加設定元本額	3,761,630,971円
期中一部解約元本額	4,465,718,026円

*元本の内訳

SMBCファンドラップ・G-R-E-I-T	75,860,424円
SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	264,777,152円
SMBCファンドラップ・欧州株	98,347,064円
SMBCファンドラップ・新興国株	62,570,083円
SMBCファンドラップ・コモディティ	25,093,959円
SMBCファンドラップ・米国債	131,864,661円
SMBCファンドラップ・欧州債	67,072,799円
SMBCファンドラップ・新興国債	57,786,537円
SMBCファンドラップ・日本グロース株	165,261,504円
SMBCファンドラップ・日本中小型株	37,592,457円
SMBCファンドラップ・日本債	933,410,815円
DC日本国債プラス	611,843,859円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド・円コース (毎月分配型)	47,764,473円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド・豪ドルコース (毎月分配型)	172,999,503円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド・ニュージーランドドルコース (毎月分配型)	8,431,979円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース (毎月分配型)	279,049,541円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド・南アフリカランドコース (毎月分配型)	6,899,968円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド・トルコリラコース (毎月分配型)	57,039,919円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド (マネーボールファンド)	297,317,957円
大和住銀 中国株式ファンド (マネー・ポートフォリオ)	97,887,844円
エマーゼンダ好配当株オープン マネー・ポートフォリオ	3,274,103円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド・中国元コース (毎月分配型)	1,580,276円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (円コース)	783,500円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (中国・インド・インドネシア通貨コース)	611,491円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (BRICS通貨コース)	750,900円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (世界6地域通貨コース)	4,149,898円
米国短期社債戦略ファンド2015-12 (為替ヘッジあり)	245,556円
米国短期社債戦略ファンド2015-12 (為替ヘッジなし)	245,556円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (マネーボールファンド)	38,099,748円

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース	24,909,114円
アジア・ハイ・インカム・ファンド・円コース	1,725,154円
アジア・ハイ・インカム・ファンド (マネーボールファンド)	1,001,730円
日本株厳選ファンド・円コース	270,889円
日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	18,658,181円
日本株厳選ファンド・豪ドルコース	679,887円
日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース	9,783円
株式&通貨 資源ダブルフォーカス (毎月分配型)	4,007,475円
日本株225・米ドルコース	49,237円
日本株225・ブラジルリアルコース	393,895円
日本株225・豪ドルコース	147,711円
日本株225・資源3通貨コース	49,237円
グローバルCBオープン・高金利通貨コース	598,533円
グローバルCBオープン・円コース	827,757円
グローバルCBオープン (マネーボールファンド)	2,008,646円
オーストラリア高配当株プレミアム (毎月分配型)	1,057,457円
スマート・ストラテジー・ファンド (毎月決算型)	12,541,181円
スマート・ストラテジー・ファンド (年2回決算型)	4,566,053円
ボンド・アンド・カレンシー トータルリターン・ファンド (毎月決算型)	14,309円
ボンド・アンド・カレンシー トータルリターン・ファンド (年2回決算型)	12,837円
カナダ高配当株ツインα (毎月分配型)	66,417,109円
日本株厳選ファンド・米ドルコース	196,696円
日本株厳選ファンド・メキシコペソコース	196,696円
日本株厳選ファンド・トルコリラコース	196,696円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド・カナダドルコース (毎月分配型)	406,607円
エマーゼンダ・ボンド・ファンド・メキシコペソコース (毎月分配型)	2,992,324円
カナダ高配当株ファンド	984円
米国短期社債戦略ファンド2015-10 (為替ヘッジあり)	149,304円
米国短期社債戦略ファンド2015-10 (為替ヘッジなし)	215,194円
米国短期社債戦略ファンド2017-03 (為替ヘッジあり)	1,751,754円
世界リアルアセット・バランス (毎月決算型)	1,451,601円
世界リアルアセット・バランス (資産成長型)	2,567,864円

損益の状況

自2018年7月26日
至2019年7月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	32,576,263円
受取利息	33,652,029
支払利息	△ 1,075,766
(B) 有価証券売買損益	△34,480,579
売却益	157,532
売却損	△34,638,111
(C) その他の費用	△ 95,773
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 2,000,089
(E) 前期繰越損益金	75,757,721
(F) 解約差損益金	△75,738,873
(G) 追加信託差損益金	63,789,088
(H) 計(D+E+F+G)	61,807,847
次期繰越損益金(H)	61,807,847

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。(2018年9月6日付)

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。